

卵巣癌の各組織型におけるp57の発現に関する研究

へのご協力をお願い

(研究目的)

卵巣癌は病理組織学的には多くの組織型に分けられます。その中で、表層上皮から発生する代表的な各組織型におけるp57という細胞分裂を制御するタンパク質の有無やその程度を評価、検討することにより、組織型の鑑別が困難な症例の診断精度を高めることを目的として、この研究を行います。

(研究対象)

2011年1月から2016年6月の間に島根大学医学部附属病院、国立医療機構浜田医療センター、松江赤十字病院で卵巣癌と診断された患者さんを対象とします。

(研究期間)

2016年 12月 1日 ~ 2019年 12月 31日

(研究方法)

過去のカルテ情報(年齢、病変の左右の別)、進行度をデータとして使用します。また、それぞれの施設に手術検体として提出された検体の代表的な組織像をとる検体の一部と共に島根大学病態病理学講座に集めます。情報と組織の一部を収集した後には、患者さんを特定できる情報は削除し、組織像と研究に必要な情報からは患者さんが特定できない状態で研究を行います。

(その他)

島根大学医学部病態病理学講座との共同研究です。

(問い合わせ先)

松江赤十字病院

<診療科> 病理診断科

<役職等> 副部長 <氏名> 江角 知香

電話番号 0852-24-2111 (代表)

対応時間 平日 8:20~16:50